

学内提出期間：2026年4月7日(火)～4月15日(水)17時00分【奨学支援係 必着】

提出期間を過ぎたものや提出書類に不備があったものは、選考から除外します。

## 2026 年度奨学生募集要項

### 1. はじめに

公益財団法人アイザワ記念育英財団は、学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な大学生及び大学院生(外国人留学生を含む)に対し、奨学援助を行い、もって外国との友好親善及び社会有用の人材を育成することを目的としております。

奨学金を希望する者は、この「2026 年度奨学生募集要項」に従って出願してください。

### 2. 事業の内容

本財団の主な事業は、奨学金の給与及び奨学生の指導等です。大学生及び~~大学院生~~の中から奨学金を必要とする適格者を選んで給与し、奨学生の資質の向上を図るために適切な指導と研修を行っています。

### 3. 出願の資格

募集人数：学部生 1 名（学内選考あり）

本財団の奨学生となる者は、次のいずれにも該当していなければなりません。

- (1) 日本国内の大学~~又は大学院~~に在学している大学 2 年生以上の者 (注1)
- (2) 人物、学業ともに優れている者
- (3) 経済的理由により修学が困難であると認められる者
- (4) 将来、産業・文化両面において社会に貢献しようとする者
- (5) 併給について、当財団以外の 1 団体より受ける奨学金は可 (注2)

(注1) 別科生、選科生、聴講生を除く。

(注2) その他、日本学生支援機構の奨学金、各大学の授業料減免又はそれに相当する奨学金、外国人留学生が派遣国政府より受ける奨学金については可。

### 4. 奨学金の給与月額と給与期間等

- (1) 給与の月額

大学奨学生 月額 30,000 円

~~大学院奨学生 月額 40,000 円~~

- (2) 給与の期間

奨学金の給与期間は、採用時から正規の最短修業年限の最終期迄です。

- (3) 奨学金の交付

原則毎月。直接本人に送金します。

- (4) 奨学金の休止、停止又は廃止

奨学生が休学し又は長期に渡って欠席したとき、学業等の状況により指導上必要があると認めたとき、留年又は卒業延期の恐れが生じたとき、本財団の定める書類等の提出を怠ったとき等の場合は、その状況に応じて、奨学金を休止、停止又は廃止します。なお、事由によっては支給した奨学金の返還を求めることがあります。

## 5. 2026年度の募集人数等

(1) 2026年度の募集人数は以下のとおりです。

大学生 15名

大学院生 3名

左記の募集人数のうち、本学では2年次以上の学部生1名(学内選考あり)

(2) 2026年度の募集は、35校(大学生30校、大学院生5校)に対して行っております。

## 6. 出願の手続き

奨学金の給与を希望する者は、次の書類を整え、在学する大学を経て出願してください。個人からの直接の出願は受け付けておりません。詳細は大学窓口におたずねください。

(1) 奨学生願書

(2) 小論文

『大学での学修状況と将来の夢について』

A4用紙40行×40字で2枚、3,000字程度

(3) 学業成績証明書

4月2日以降、発行可能です。

~~(4) GPA計算表~~

(5) 在学する大学長又は担当教授の推薦書

(6) 住民票

出願者の現住所が住民票と異なる場合は、住民票の他に、賃貸契約書のコピー又は大学が発行する居住証明書を添付すること。出願者個人ではなく、世帯全員の住民票を提出してください。

(7) 収入に関する証明書

確定申告書、源泉徴収票など2025年分の収入がわかるもの。証明書は、生計を一にする全員分(学生のアルバイト分を除く)を提出してください。

~~(8) 在留カードの写し(留学生のみ)~~

(9) 他の奨学金の受給内容を証する書類の写し(該当者のみ)

(10) 令和7年度(非)課税証明書のコピー

(注1) 内容確認の都合上、追加書類の提出をお願いする場合があります。

(注2) 出願書類に虚偽の内容があった場合には、採用後でもこれを取り消します。

(5)推薦書は、指導教員に依頼し記入してもらった上で所属学部の学務係に提出し、学部長の証明印を受けてください。学内提出期限の5日前までに学務係に依頼してください。

## 7. 選考と採用

(1) 選考

書類選考及び面接選考(書類選考通過者のみ)を行います。

(2) 採用

奨学生の採用は、奨学生選考委員会の選考を経て、理事会が決定し、その結果を理事長が推薦大学を通じて出願者に通知します。

別紙「奨学金学内選考(家計審査)における必要書類について」を参照してください。

## 8. 個人情報について

(1) 出願にあたって提出された個人情報は、奨学生の選考、結果の通知、採用後の各種通知・連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。

(2) 当財団では、個人情報管理規程に基づき、個人情報を適切に保護・管理しております。

以上

## 奨学生願書の書き方

### 1. 基本事項

- (1) 記入は黒又は青のペン又はボールペンを使用してください。
- (2) 願書には、出願時現在の状況を記入してください。また、日付は全て西暦で記入してください。
- (3) 記入すべき事項が書かれていないときや、判読しにくいなど願書に不備がある場合は、選考から除外します。また、内容に虚偽の記載がある場合には、採用後であっても遡って採用を取り消します。
- (4) 記入欄に書ききれない場合には、欄外や別紙に記してください。
- (5) 顔写真を貼付してください。

### 2. 出願者の連絡先

- (1) 「現住所」は、建物名、室番や〇〇方まで記載してください。
- (2) 「自宅・自宅外の別」は、出願者が扶養者と同居の場合は自宅を、別居の場合は自宅外をチェックしてください。ただし、扶養者が、勤務の関係等で一時的に別居している場合で、出願者が他の家族と同居しているときは自宅としてください。
- (3) 「E-mail」は、携帯メールは不可です。

### 3. 出願理由及び奨学金の使途

当財団を選んだ理由や、奨学金を必要とする理由、使いみちなどを記入してください。

### 4. 履歴

高等学校、高等専修学校卒業または大学入学資格検定合格後の履歴を、入学後の休学・転学・退学等も含めて漏れなく記入してください。予備校、自宅研修等の期間がある場合及び、職歴がある場合には（在学中のアルバイトを除く）、それらの期間も記入してください。

### 5. サークル・部活、アルバイト、ボランティア

現在の状況を記入してください。活動していない場合は、「特になし」と記入してください。

### 6. 現在の経済状況

- (1) 授業料等とその資金の出所  
授業料等の年額とその資金の出所の内訳を記入し、合計額を一致させてください。
- (2) 生活費の収支状況  
直前6ヶ月における、1ヶ月あたりの平均の収支状況を記入してください。  
収入と支出の合計額は一致させ、一致しない場合には「その他」の欄にその差額を記入し、理由を付してください。  
アルバイト等、( )のあるものについては、詳細を記入して下さい。

### 7. 他の奨学金等の受給・申請状況

他の奨学金等の受給・申請状況を全て記入してください。申請中のものや、既に受給の終了したものについても記入してください。

## 8. 家族の状況等

### (1) 扶養者の氏名・連絡先

扶養者（家計維持者）の情報を記入してください。

### (2) 家族の状況

- ① 家族は、同居の有無や生計を一にしているかどうかに関わらず、父母、兄弟姉妹、配偶者、子供のすべてを記入してください。また、その他に扶養者と同居している親族がいる場合には、全て記入してください。
- ② (現在の職業)は、小売業、理容業、公務員、小学校教員、会社員、非正規職員などと具体的に記入してください。なお、主婦（主夫）、家事手伝い等もその旨を記入してください。
- ③ (勤務先名)は、〇〇株式会社、〇〇省〇〇局、〇〇小学校などのように記入し、自営業の場合には、〇〇商店経営、フリーライターなどと記入してください。勤続年数も記入してください。
  - (ア) 「前年の年収」は、2025年分の額面年収を記入してください。税金や社会保険料等を差引く前の総支給額で、手取額ではないので注意してください。収入先が複数ある場合には、合計金額を記入してください。
  - (イ) 2025年途中で退職・転職等又は新たに就職した場合には、欄外に出願年2026年分（令和8年分）の収入見込額も記入し、その旨コメントを付して下さい。
  - (ウ) 万円未満の端数は切り捨てます。
  - (エ) 年収には、年金（恩給・老齢年金・遺族年金等を含む）傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業給付金も含まれます。
  - (オ) 生計を一にする全ての者の、2025年分の収入を証明する書類（学生のアルバイト分を除く。）を提出してください。  
※ 自営業の場合は、法人の決算書の提出をお願いする場合があります。

(3) ~ (5) 該当する場合には記入してください。

### (6) 家庭の実情

家族の経済状況や健康状態、その他特に説明を要することなどについて記入してください。

以上

#### 【注意事項】

- ・ 応募多数の場合、書類選考通過者に対して、追加書類の提出を依頼する場合があります。
- ・ 学内選考の結果、1名を本学から奨学生候補者として財団に推薦します。財団での書類選考通過者に対して、財団による面接選考が実施されます。（5月30日(土)に東京都内で実施）

#### 【書類提出先・問い合わせ先】

新潟大学学務部学生支援課奨学支援係

〒950-2181

新潟市西区五十嵐2の町8050番地

（総合教育研究棟A棟1階 番窓口）

TEL：025-262-7337 E-mail：shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

窓口及び電話対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）

## 学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名:					
フリガナ		年齢	生年月日	学籍番号			
氏名	[ 男・女 ]	才	年 月 日 生				
所属	学部 研究科	学科 専攻	[ 修士 博士課程 ]	年 月 入学	年 月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒						
連絡先	携帯電話: E-mail:						
家族住所	〒						
<p>◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。</p>							
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金	[ 無・申請中・受給中 ]	[ I 区分・II 区分・III 区分・IV 区分・支援区分外 ]	期間:	年 月 年 月		
	日本学生支援機構 第一種奨学金	[ 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月		
	日本学生支援機構 第二種奨学金	[ 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月		
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[ 給付・貸与 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月	
		奨学金名:	[ 給付・貸与 無・申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月	
	前年度授業料免除	前期:[ 申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 ] 後期:[ 申請無・1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 ]					
過去に本奨学金を受給したことはありますか。	[ はい・いいえ ]	「はい」を選択した場合		年度受給			
家族情報	本人	通学別:[ 自宅・自宅外 ]					
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等	2024年12月31日時点で生計維持者に扶養されている	
		父					
		母					
	父子・母子世帯 ( 年 月 死亡・生別 )						
	本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2024年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
					[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	
					[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	
					[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	

## 学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

添付書類	<input type="checkbox"/> 成績証明書(本人分)	<input type="checkbox"/> 令和7年度(非)課税証明書(別紙参照)
------	-------------------------------------	--

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[     ]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

## 学内選考用奨学金申請書

応募奨学金		奨学団体名：〇〇〇奨学財団				
フリガナ	ニイガタ イチロウ		年齢	生年月日	学籍番号	
氏名	新潟 一郎		〇〇 才	20XX年〇月〇日 生	T24XXXXX	
所属	〇〇 <input checked="" type="radio"/> 学部	〇〇 <input checked="" type="radio"/> 学科	〇年	2025年 4月 入学 202X年 3月 卒業(修了)予定		
本人住所	〒 000-0000 新潟県〇〇市〇区〇〇 アパート名(部屋番号)					
連絡先	携帯電話: 090-0000-0000 E-mail: *****@*****.jp					
家族住所	〒 000-0000 〇〇県〇〇市〇区〇〇					
<p>◆現在、併給不可の奨学金を受給中の方や、併給不可の奨学金の大学推薦を受けている方の応募はご遠慮ください。 ◆他の奨学団体の給付奨学生として推薦されている場合や現に奨学生として給付奨学金を受給している場合は、他の応募者を優先する場合があります。</p>						
奨学金等受給状況	日本学生支援機構 給付奨学金	[ 無・申請中・ <input checked="" type="radio"/> 受給中 ]	[ <input checked="" type="radio"/> I区分・II区分・III区分・IV区分・支援区分外 ]	期間:	2025年 4月 ~ 年 月	
	日本学生支援機構 第一種奨学金	[ 無・申請中・ <input checked="" type="radio"/> 受給中 ]	月額 5.1 万円	期間:	2025年 4月 ~ 年 月	
	日本学生支援機構 第二種奨学金	[ 無・ <input checked="" type="radio"/> 申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月	
	上記以外の奨学金	奨学金名:	[ 給付・貸与 <input checked="" type="radio"/> 申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月
		奨学金名:	[ 給付・貸与 <input checked="" type="radio"/> 申請中・受給中 ]	月額 万円	期間:	年 月 ~ 年 月
	前年度授業料免除	前期: <input checked="" type="radio"/> 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可 後期: <input checked="" type="radio"/> 申請無 1/3免除・半額免除・2/3免除・1/4免除・全額免除・不許可				
過去に本奨学金を受給したことはありますか。	[ はい <input checked="" type="radio"/> いいえ ]	「はい」を選択した場合		年度受給		
家族情報	本人	通学別: [ 自宅 <input checked="" type="radio"/> 自宅外 ]				
	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	勤務先等	2024年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
		父	新潟 太郎	〇〇	株式会社●●●	/
		母	新潟 花子	〇〇		/
	父子・母子 世帯 ( 年 月 死亡・生別 )					
	姉	新潟 良子	25	株式会社〇〇〇	×	
本人以外の就学者	続柄	氏名	年齢	学校設置区分	学校種	2024年12月31日時点で生計維持者に扶養されている
弟	新潟 二郎	17	[ 国・公・ <input checked="" type="radio"/> 私 ] 立	[ 小・ <input checked="" type="radio"/> 中・高専・専修(高等・専門)・大学 ]	○	
			[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]		
			[ 国・公・私 ] 立	[ 小・中・高・高専・専修(高等・専門)・大学 ]		

## 学内選考用奨学金申請書

応募者氏名	新潟 一郎
(家庭の事情等を具体的に) 奨学金希望の理由	
将来の目標	

必ず応募者本人が具体的に  
記入してください。

添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 成績証明書(本人分)	<input checked="" type="checkbox"/> 令和7年度(非)課税証明書(※別紙参照)
------	--	--

<注意>

- ◆応募する奨学金ごとに、申請書・証明書類等を1部ずつ用意してください。
- ◆[ ]の箇所は、該当するものに○印をつけてください。

**※(非)課税証明書に必須情報の記載がなく再提出を求められるケースが多発しています。証明書の記載情報を必ず確認した上で提出してください。**

### 奨学金学内選考（家計審査）における必要書類について

生計維持者2人分（原則として父母の2人分。ひとり親の場合は1人分）について、以下の書類を提出してください。

該当事項	証明書等	発行所
奨学金の申請を希望する者（全員）	<p>・生計維持者2人分（ひとり親の場合は1人分）の「令和7年度(非)課税証明書（令和6年1月1日～12月31日に係るもの）」の写し</p> <p>※生計維持者に収入がない場合も「(非)課税証明書」の提出が必要です。</p> <p>※市町村により証明書の名称が異なる場合があります。</p> <p>※審査においては、<u>下記の情報が必要です。(非)課税証明書に必須情報が記載されるか事前に発行所に確認の上、発行依頼をしてください。</u></p> <p>&lt;非課税証明書の必須情報&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○総所得金額</li> <li>○扶養控除に係る情報</li> <li>○課税標準額（課税総所得額）</li> <li>○市(区)町村民税の調整控除額</li> </ul>	市区町村

※審査において必要な情報に不足がある場合は、上記以外の書類の提出を追加で依頼することがあります。あらかじめご了承ください。

#### 【本件に関する問い合わせ先】

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学学務部学生支援課奨学支援係  
(総合教育研究棟A棟1階①番窓口)

TEL : 025-262-7337 E-mail : shougaku@adm.niigata-u.ac.jp

※電話及び窓口対応時間：8時30分～17時15分（平日のみ）